

# 川島 幸子 ソプラノリサイタル

## Program

- F. シューベルト: 4つのミニヨンの歌
- R. シュトラウス: おとめの花 作品22 全曲
- W.A. モーツァルト  
歌劇《後宮からの誘拐》より“私は愛していました”
- G. ロッシーニ  
歌劇《セビリアの理髪師》より“今の歌声は”
- G. プッチーニ  
歌劇《ラ・ボエーム》より“私が街を歩けば”
- G. ヴェルディ  
歌劇《リゴレット》より“慕わしい人の名は”
- L. バーンスタイン  
《キャンディード》より“着飾って きらびやかに”

※曲目・曲順は変更になる場合があります。

2018. **12/24** 月 開演 19:00 (開場 18:30) **ヤマハ名古屋ホール**

名古屋市中区錦1-18-28 ヤマハ名古屋ビル8F

料金 一般 3,500円/会員\* 3,000円/学生 2,500円/株式会社ヤマハミュージックリテイリング音楽教室在籍生 2,500円 ※全て税込

\*会員: ヤマハミュージック 名古屋店・小牧店 ピアノ指導者の会 / jetヤマハミュージック 愛知支部 / ヤマハミュージック 名古屋店・小牧店 講師 / 日本ピアノ教育連盟 (JPTA)、全日本ピアノ指導者協会 (PTNA)

定員 100名 全席自由 要予約 ※未就学児のご入場はご遠慮願います。

川島 幸子 Sachiko KAWASHIMA (リリックコロラトゥーラソプラノ)

神戸生まれ。東京音楽大学ピアノ科卒業後声楽に転向し渡独、ロームミュージックファンデーション奨学生としてドイツ国立ワイマール「フランチリスト」音楽大学声楽科で学びオペラ科を首席卒業、大学院及びKonzertexamen課程を首席修了、ドイツ国家演奏家資格取得。第12回チャイコフスキー国際コンクール声楽部門・セミファイナリスト、第10回R.ザンドナイ国際オペラコンクール-R.ザンドナイ賞。卒業後、ドイツ(ベルリン)で演奏家ヴィザを取得し本格的に演奏活動を開始。オペラではこれまでに、W.A.モーツァルト「魔笛」夜の女王役、「後宮からの誘拐」コンスタンツェ役、「劇場支配人」マダム・ヘルツ役、E.フンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル・眠りの精・露の精の3役、F.ゴールドマン作曲モノローグオペラ「心の塊 Herzstück」、W.リーム「メキシコの征服」モンテツマ役、F.マルタン作曲劇付きオラトリオ「魔法の酒」のソプラノ1などを演じる。日本では2014年にR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」ツェルビネッタ役でデビュー。ソリストとして、W.A.モーツァルト「莊厳ミサ曲ハ短調」、「レクイエム」、「踊れ、喜べ、幸いな魂よ」、J.S.バッハ「クリスマスオラトリオ」、ベートーヴェン「第九」、オネゲル「ダビデ王」、ロッシーニ「小莊嚴ミサ曲」、R.シュトラウス「ブレンターノの詩による6つの歌」、バーンスタイン「カデイツシュ」、メンデルスゾーン「エリア」など。これまでにイェナフィルハーモニー管弦楽団、チューリッゲンフィルハーモニー管弦楽団、リニア室内管弦楽団、LOHオーケストラ・フンダースハウゼン、新ベルリン交響楽団、シンフォニエッタ・ユンゲン、ライヒェンバッハオーケストラと共演。日本では、秋山和慶指揮 広島交響楽団、東京都交響楽団、札幌交響楽団と共演。また、ヨーロッパ各地で30公演以上のリサイタルやコンサート、音楽祭に出演。2007年より毎年「川島幸子ソプラノリサイタル」を開催。メディアではBSプレミアム「クラシック倶楽部」、NHK-FM「ベストオブクラシック」に出演。デビューCD「リヒャルト・シュトラウス&ドヴォルジャーク 歌曲集」をドイツ・ハノーファーで録音。2012年カメラータトウキョウから発売され、《リコレジェ・コロラトゥーラの広い声域を自由に駆使し、特にR.シュトラウスの作品に適応力が抜群である。透明な、ムラのない声色の自在な響きが快い。各曲に示された、曲と詩への把握力は的確で、ことに「ブレンターノの詩による6つの歌」をこまごま歌えるソプラノはなかなか見当たらない。超高音が危なげのまったくない完璧な呼吸法で支え切っている。》(畑中良輔氏 / レコード芸術2012年3月号)と絶賛される。これまでに声楽を宮廷歌手V.フルバ=フバイベルガー、宮廷歌手 J.カウフマンに師事。2012年に14年に及ぶドイツ・ベルリンでの生活にピリオドを打ち日本に完全帰国。現在、愛知県立芸術大学准教授。

ホームページ [www.sachikokawashima.com](http://www.sachikokawashima.com)



川島 基 Motoi KAWASHIMA (伴奏)

"Der Pianist mit den goldenen Händen"(黄金の手を持つピアニスト) Westdeutsche Allgemeine Zeitung(西ドイツ新聞)岡山生まれ。10歳より本格的にピアノと作曲を始める。東京音楽大学ピアノ演奏家コース特待生入学し、首席で卒業、日本音楽コンクールピアノ部門第3位入賞、同大学大学院首席修了後、ロームミュージックファンデーション奨学生としてドイツ国立ワイマール「フランチリスト」音楽大学大学院に留学、更に文化庁新進芸術家海外研修生としてベルリン芸術大学大学院で学び Konzertexamen課程修了、ドイツ国家演奏家資格取得。数々の国際コンクールに優勝・入賞【第10回シュナーベル国際ピアノコンクール(ドイツ・ドルトムント)優勝 / スクヤーピン国際ピアノコンクール優勝 / マルサリ市国際ピアノコンクール最高位(1位なしの2位) / アリア・デ・ラローチャ国際コンクール第2位 / アルトゥール・シュナーベル国際ピアノコンクール第2位 / サン・マリノ共和国国際ピアノコンクール第3位 / ジュリアーノ・ベカル賞国際ピアノコンクール最高位(1位なしの2位) / プルーニ国際ピアノコンクール・ディプロマ賞】2007年よりドイツ・ベルリンにて演奏家ヴィザを取得、本格的な演奏活動を開始。ヨーロッパ各地でのリサイタルやオーケストラとのコンサート、国際音楽祭など、年間約40公演に及ぶコンサートやリサイタルに出演。また日本でも「ラッフル・ジュルネ音楽祭「熱狂の日」」、「ピアノスツ」シリーズ(トッパン・ホール)などに出演。2006年にコンクールの副賞として、デビューCD「シューベルト国際ピアノコンクール優勝記念」をドイツで録音しリリース、ヨーロッパの新聞紙上に絶賛された。また2008年「さすらい人幻想曲」、2011年「火の鳥〜バレエトランスクリプションズ〜」がリリースされた。このほかにマーティン・スタンツェライトとの《ラフマニノフ&ブリッジ チェロソナタ》、ソプラノ川島幸子との《リヒャルト・シュトラウス&ドヴォルジャーク 歌曲集》が、リリースされている。これまでに、ベルリン交響楽団(Berliner Symphoniker)、ベルリン・ホーエンフェルス交響楽団、ドルトムント管弦楽団、イェナフィルハーモニー管弦楽団、ホフ交響楽団、グロッセト交響楽団、ルーマニア国立バカウ交響楽団、広島交響楽団、東京シテイフィルハーモニー管弦楽団、東京音楽大学オーケストラ、カレッジオペラハウス管弦楽団、カンマーフィルハーモニーHiroshima、岡山フィルハーモニー管弦楽団と共演。ピアノを、故・三宅民規、弘中孝、東誠三、野島稔、柳井修、ラザール・ベルマン、E.ラツツカヤ、R.D.アーレンスに師事、マスターコースにて、A.ワイセンベルク、バウル=パドゥツカスに師事。岡山芸術文化賞(グランプリ)、マルセン文化賞受賞。2012年3月、約14年に及ぶドイツでの生活にピリオドを打ち、日本に完全帰国。同年4月より東京音楽大学ピアノ科専任講師。 ホームページ [www.motoi-kawashima.com](http://www.motoi-kawashima.com)



■ご予約・お問合せ

(株)ヤマハミュージックリテイリング 名古屋店

TEL. 052-201-5194

FAX. 052-201-5726

〒460-8588 名古屋市中区錦1-18-28

〈営業時間〉10:30~19:00 〈定休日〉毎週火曜日

<https://www.yamahamusic.jp/shop/nagoya>

写真: ヤマハ フルコンサートグランドピアノCFX

